

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 他部門との事業間連携によるメイン強化先の取組み

JA名 松山市（愛媛県）

1 動機 (経緯)	近年、第六次産業が注目され始めた金融機関等による農業分野への参入が強まる中、担い手（認定農業者・農事組合法人等）との信頼関係を深めるため、昨年に引き続き営農担当者と連携を図り、担い手先への積極的な訪問活動による情報収集相談機能の強化に努めました
2 概要	当組合では208先の担い手農家を選定し、継続的な訪問活動による情報収集・相談機能の強化を展開しております。 その中で、資金のニーズや相談に対して迅速に対応できるように金融担当者と他部門担当者が連携し、情報の共有化に努めております。
3 成果 (効果)	このような取り組みを行った結果、平成25年度は農業施設資金や制度資金、短期運転資金など24件、金額においては約6,200万円の新規実行を行うことができました。
4 今後の 予定（課題）	平成26年度はターゲットをより明確にするために担い手先の再選定を行い、今後も更なる担い手（認定農業者・農事組合法人等）との信頼関係を深めるために、同行訪問・情報交換など金融担当者と他部門担当者の連携を引き続き強化し、資金ニーズに対して迅速に対応できるよう努めていきたいと思っております。